

東方

東方少女

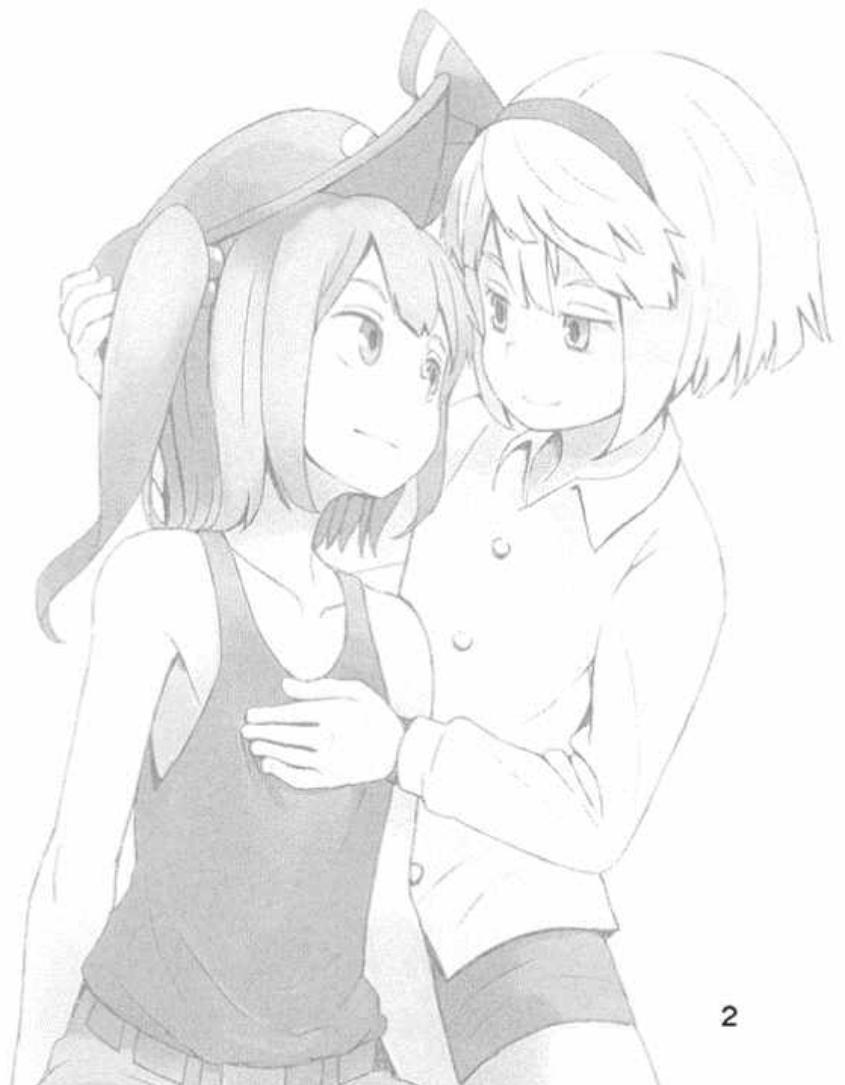


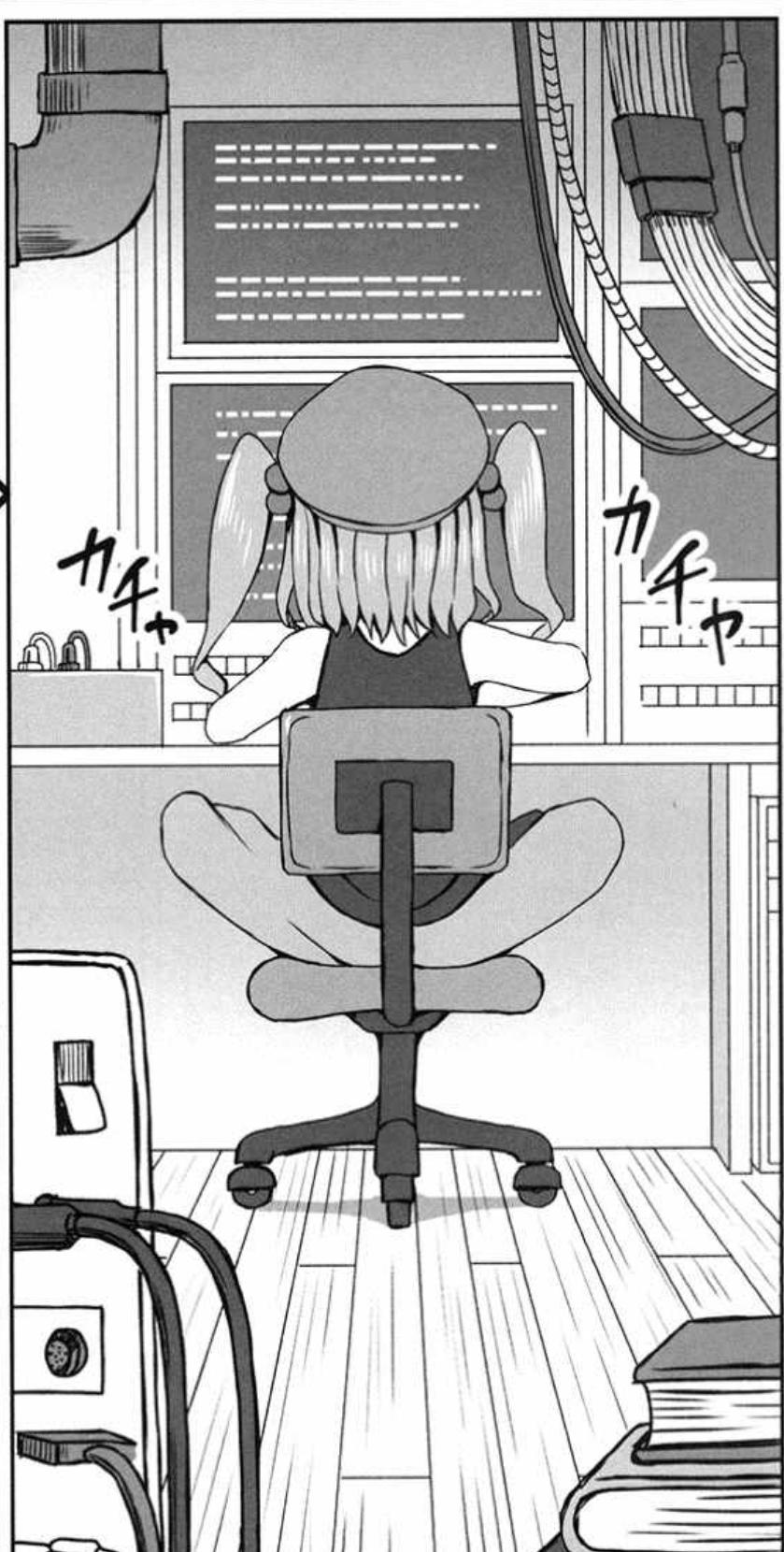
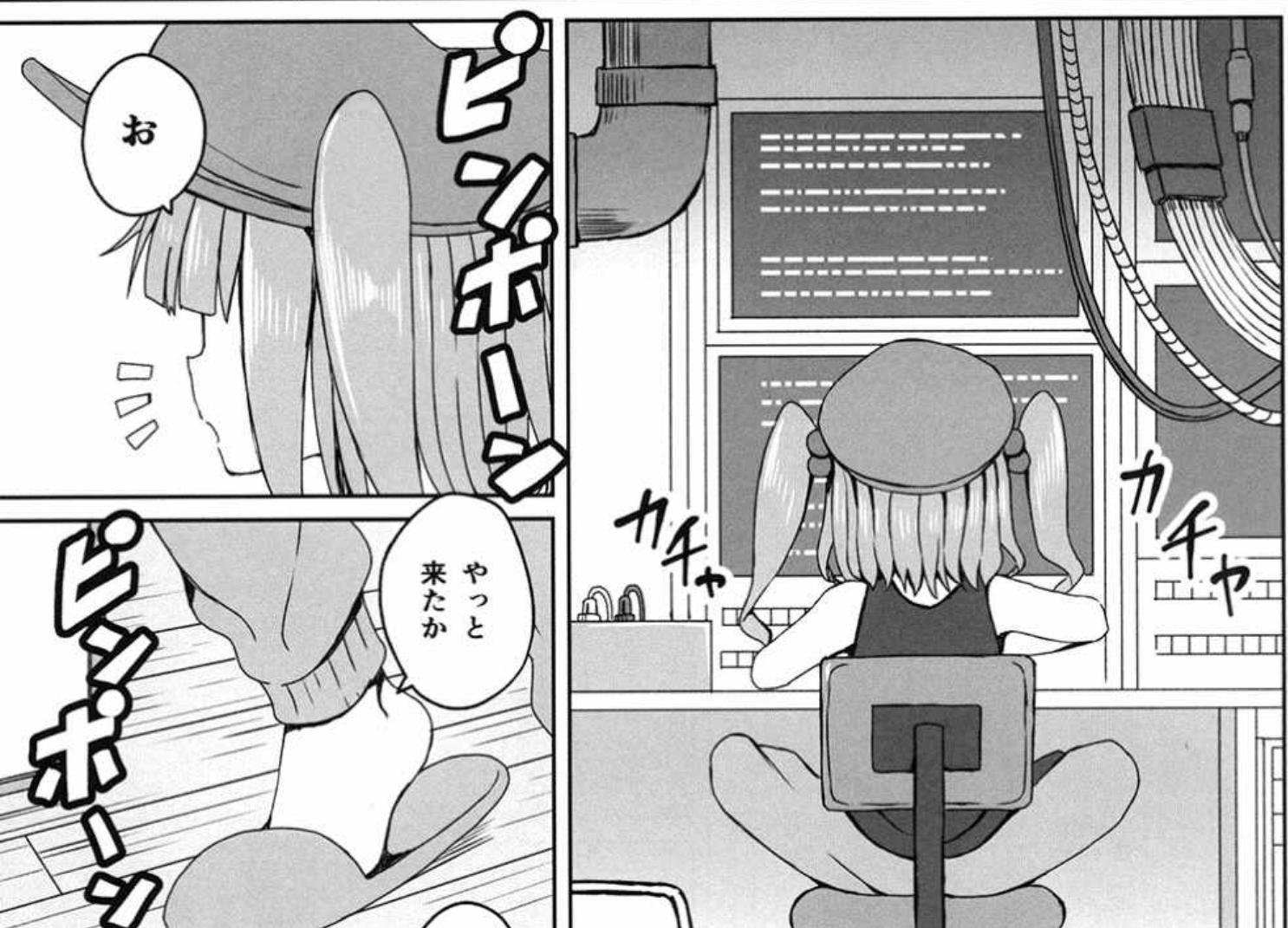
ADULT
ONLY

! ショタ化注意
この本には女の子は出できません。

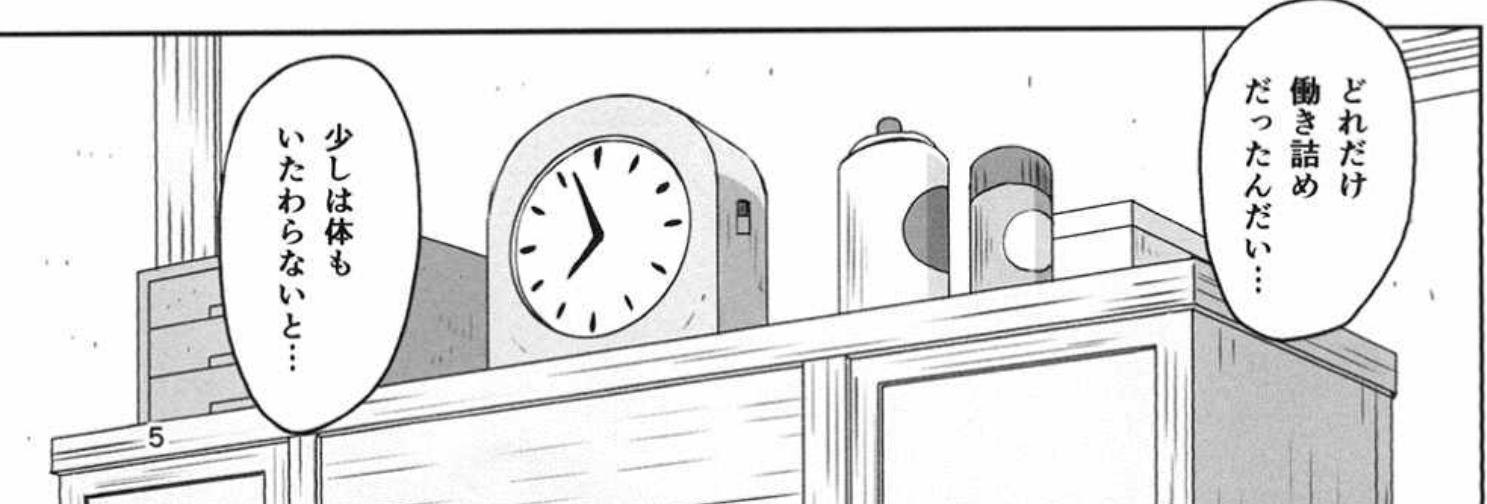
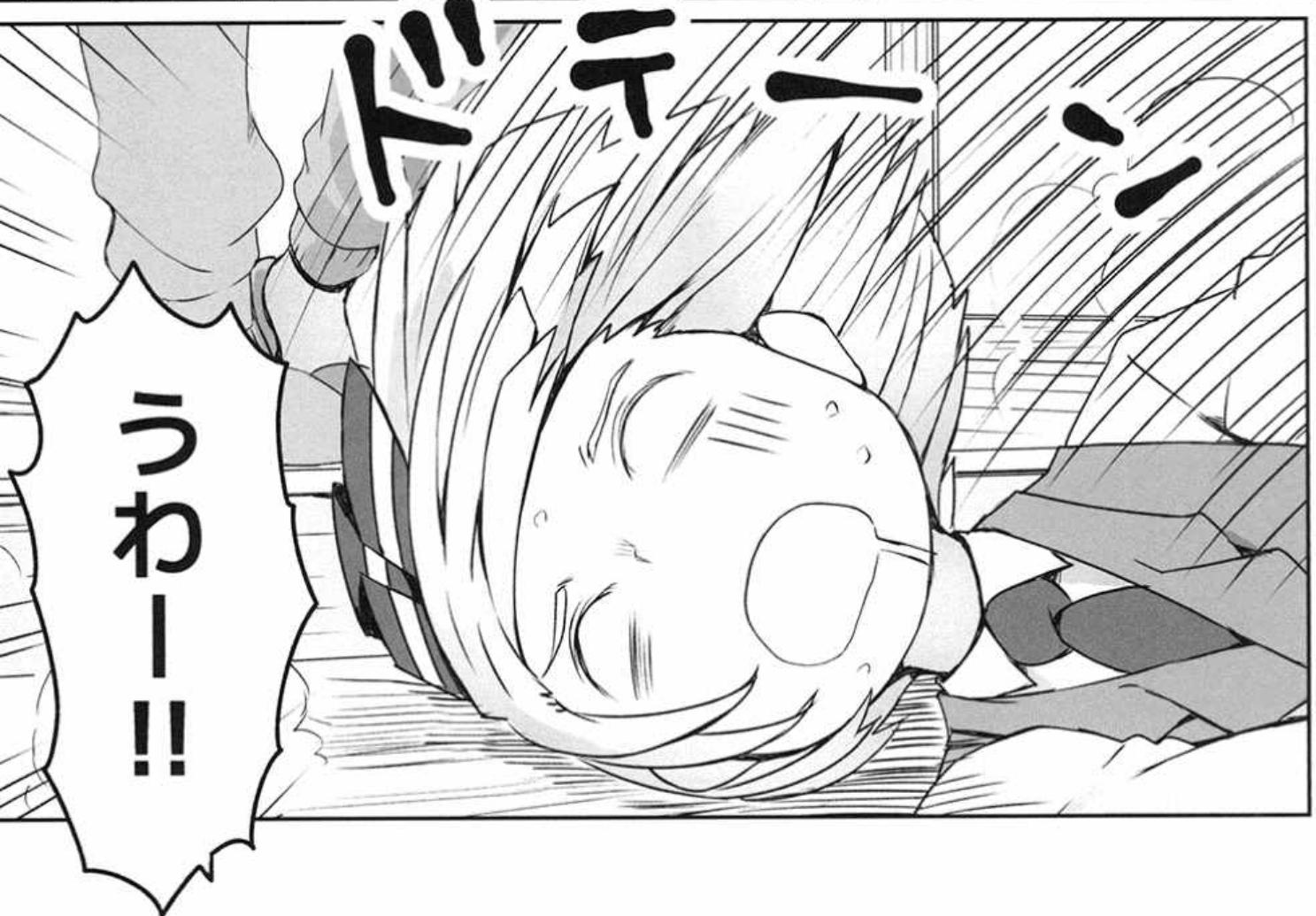


sorabatake presents

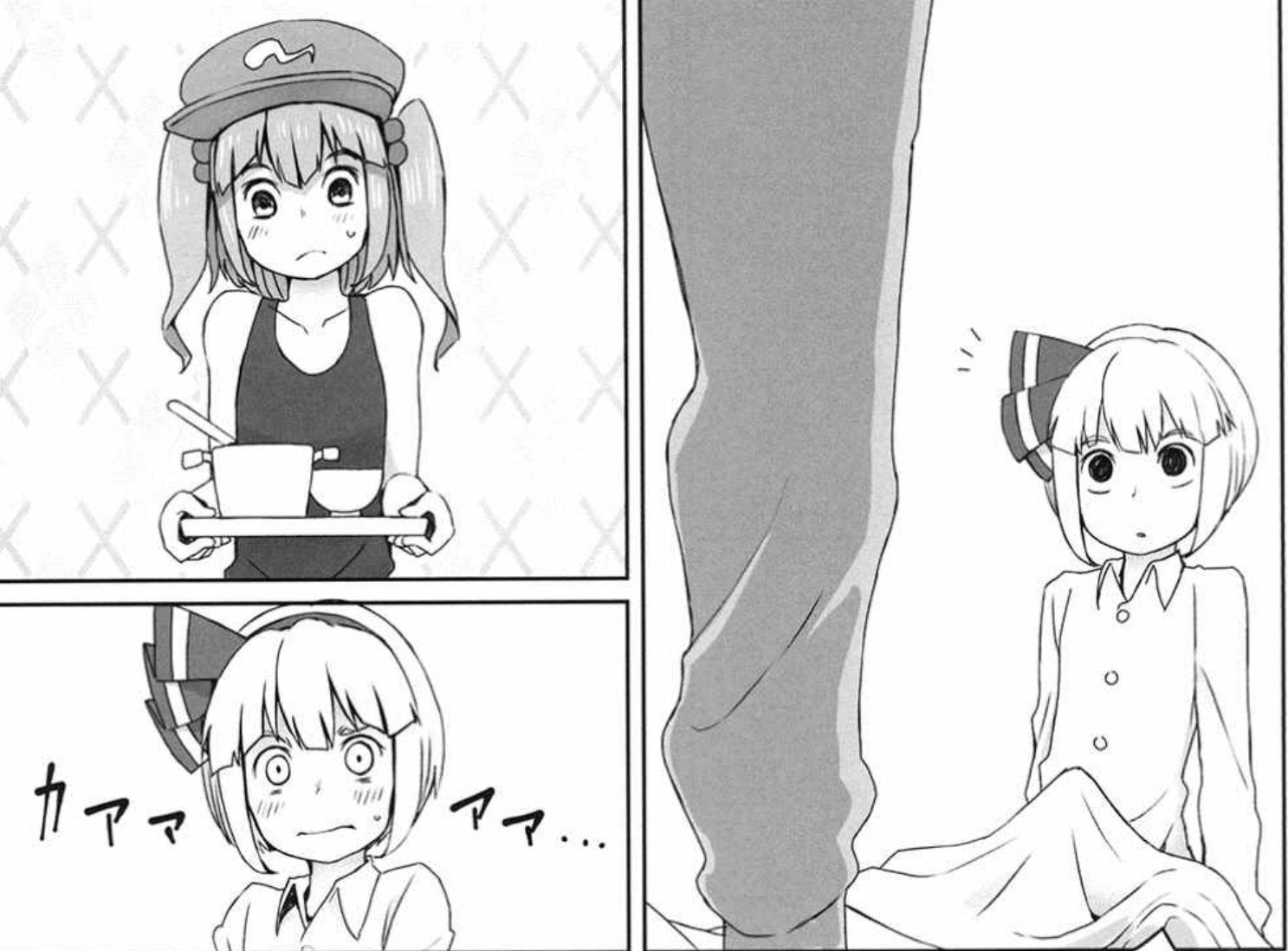


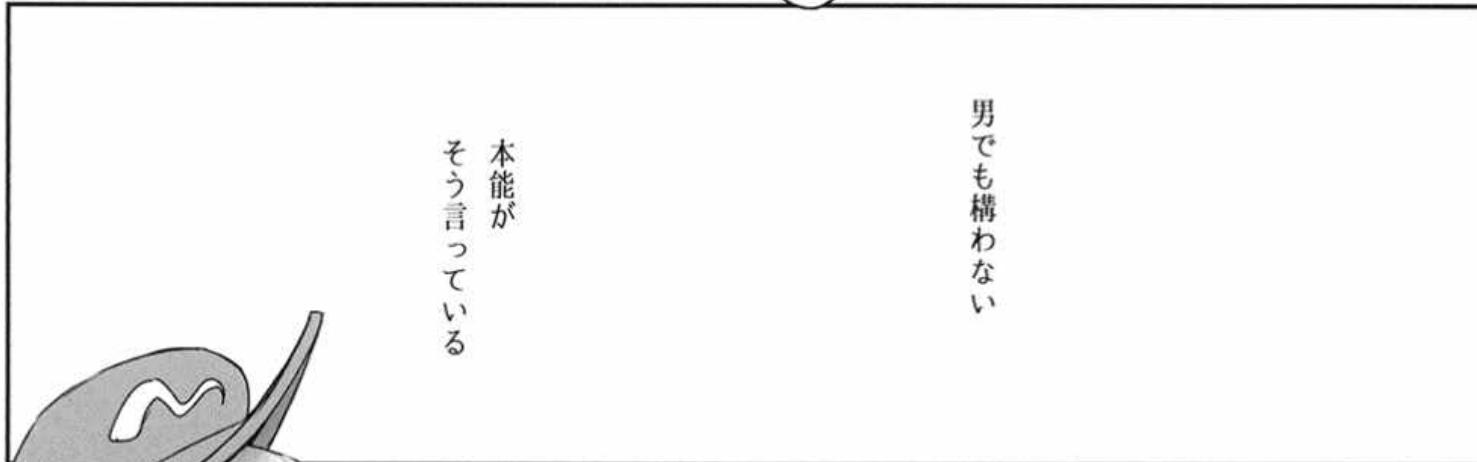




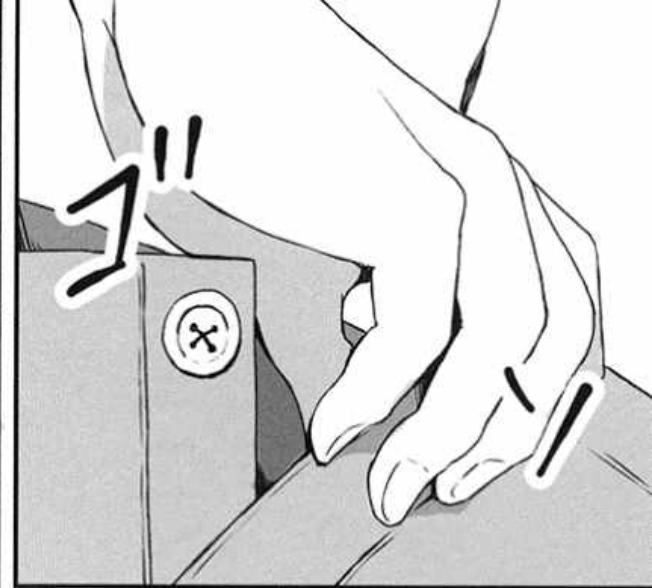








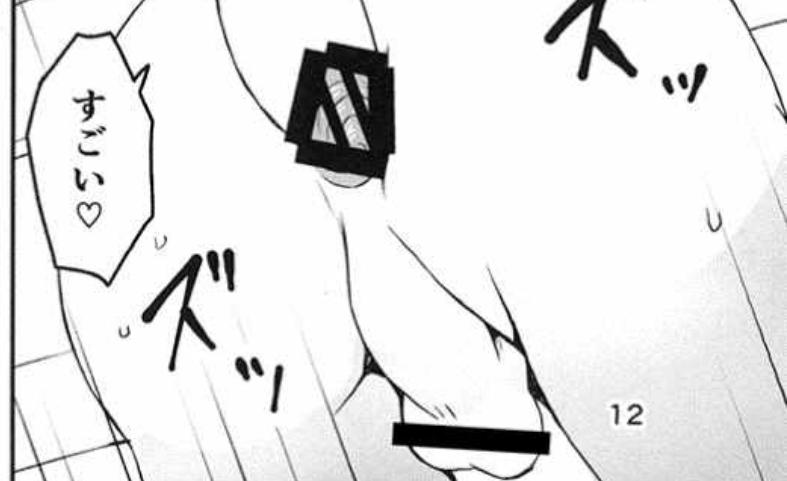






そんなの
挿れられたら……

さつきイッた
ばっかりなのに……





何回でもできるよ!!





しっかりして!!

うわっ

妖夢!?



あとがき

こんにちは。D@iです。

この度は本書を手にとつて頂きまして
ありがとうございました。

最近身の回りが何かと忙しく、疲労
を感じることが増えました。そんな中で
思いついたのがこの話です。

俗に「疲れマラ」と呼ばれる生理現象
のようですね。しかたありません。

閑話休題。

先日、花火を見たとき、ふと、この花
火をの人やこの人も見ているのだろう
かと思いつき、それぞれがそれぞれに、
大切な誰かと見ているのか、同僚や仲間
と酒でも飲み交わしながら見ているの
か、あるいは写真でも撮ろうとカメラを
構えているのだろうか、なんてことに想
像を巡らせていました。

みんな同じ瞬間を生きているのに、そ
の時を知る人は限られているわけで、あ
の時、自分がこんなことをしていたとき、
あの人はこんなところでこんなことをし
ていた、ということを知るとちょっとだ

け素敵な気分になれるのは僕だけでしょ
うか。

たとえば相手が自分より幾分年上で、
自分が子供の頃、少しだけ大人だったそ
の人がどこで何をしていたのか、なんて
話はとても素敵ですね。

フィクションの世界では、過去に何か
イベントや事件が起きた時、当時は顔も
知らなかつた各々が、同じ場所で別々の
何かをしていたという設定はよくあります
し、回想の中で、当時は接点のなかつ
たおじさまやおばさまの若い頃を描写し
てあるの、結構好きです。

僕たちはそれぞれがしつかりと生きて
いて、世界は常に動いているのだけど、
世界はちゃんと繋がっている。そう思
たいのかもしれませんね。

では、また機会があればお会いしま
しょう。

東方疲労姫

2016年8月13日 発行

著者：D@i

発行：そらばたけ

<http://dood1er.tumblr.com/>

印刷：栄光様

SORABATAKE
Presents